

**“4月4日の皆既月食撮影”シミュレーションが可能！  
スマートフォン・タブレット向け無料アプリ  
「Interval Book (インターバルブック)」をリリース**

株式会社ビクセンは、月のインターバルイメージ(多重露光)撮影のシミュレーションができる無料アプリ、「Interval Book (インターバルブック)」をリリースします。

このアプリでは、東京スカイツリー®など高さのある建造物と月と一緒に写し込んだインターバルイメージ撮影をする際に、建造物と月がどのように撮影できるかをシミュレーションして画面に表示します。まもなく起こる、4月4日の皆既月食撮影の際にも役立つアプリです。



シミュレーションイメージ図

## <アプリ概要>

### ●インターバルイメージ(多重露光)撮影のシミュレーションが可能

撮影日時(撮影開始時刻と終了時刻)、撮影場所、カメラレンズの焦点距離、多重露光の間隔や露光回数などによって、どのような構図になるのかをシミュレーションできます。

<本件に関するお問い合わせ>

株式会社ビクセン

企画部 都築(つづき)・藤田(ふじた)

TEL 04-2944-4000 FAX 04-2944-4045

Email tsuzuki@vixen.co.jp・fujita.a@vixen.co.jp

## ●設定およびシミュレーション

### ・設定 1

撮影日時、撮影場所（地図から指定または緯度経度で指定）、撮影地の標高、カメラレンズの焦点距離、多重露光の間隔、露光回数を設定します。

### ・設定 2

星図(星空の地図)画面で、撮影したい方向（撮影対象の方位と高度の設定）に向けて星図をスクロールさせます。



シミュレーションイメージ図

### ・シミュレーション 1

シミュレーション画面の下部のスライドバーをスライドさせることで、時間ごとの月の位置をアプリが計算、カメラの画角とともにシミュレーションイメージを表示します。

### ・シミュレーション 2

スライドバーで開始時刻を指定し、次にインターバルイメージボタンをタップすると設定した条件（撮影位置やレンズ焦点距離、多重露光間隔、露光回数など）で撮影した場合のイメージが表示されます。

※現時点（4月2日現在）では、シミュレーション画面で表示される建築物は「東京スカイツリー®」と「東京タワー」のみです。

今後、全国の主な建造物などランドマークを追加予定です。

### ・ナイトビジョンモード

設定画面でナイトビジョンをオンにすると、目に刺激の少ないアンバー表示に切り替えることができます。

### ・使い方サポート

アプリ画面にヘルプページを表示するメニューがあります。

アプリの詳細な使い方に関してはヘルプをご覧ください。



ナイトビジョンモード

◆ 「Interval Book」 詳細 ◆



販売元：株式会社ビクセン

カテゴリ：教育

リリース日：2015年4月2日

バージョン：1.0

対応 OS：iOS7.0 以上

Android 4.0 以上。

ダウンロード：日本国内のみ

<WEB サイト>

「Interval Book」 ページ

<http://vixen.co.jp/app/intervalbook.htm>

<ビクセン WEB サイト>

<http://www.vixen.co.jp/>

<株式会社ビクセン 会社概要>

代表取締役 新妻和重

創業 1949 年 本社 埼玉県所沢市

天体望遠鏡、双眼鏡、顕微鏡、フィールドスコープ、ルーペなどの設計、製造を行う光学機器メーカー

<本件に関するお問い合わせ>

株式会社ビクセン

企画部 都築（つづき）・藤田（ふじた）

TEL 04-2944-4000 FAX 04-2944-4045

Email [tsuzuki@vixen.co.jp](mailto:tsuzuki@vixen.co.jp)・[fujita.a@vixen.co.jp](mailto:fujita.a@vixen.co.jp)